

それぞれの想い胸に秘め

今日、わたしの成人式

成人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます式典「成人式」が、1月11日成東文化会館のぎくプラザで行われました。

今年の新成人は、昭和63年4月から平成元年にかけて生まれた、いわば時代の移り変わりに生まれた人たちです。時代が移って早くも20年という節目の年を迎えました。

山武・蓮沼地区と、成東・松尾

地区の2回に分けて行われた式典には、737人のうち578人が出席。新成人がお世話になった、中学生当時の恩師を紹介すると、会場内はなつかしさにざわめいていました。高知尾市議会議長や県議会議員の松下浩明氏などから祝辞を頂く中、市長からは、「これから暮らしていく日本、そして山武市は、若い力を必要としています。一人一人への期待は大きいものがありますが、良い人生を過ごせるよう、しっかりと組み立てて欲しい」。また、出席者に配られたあいさつ文では、「皆さんが自分ひとりのためではなく、新しい時代の創造に向かって生きる、凛々しくたくましい青年になるよう、今日ここに大きな希望を託します」と言葉を贈りました。



1：新成人を代表して、石井俊輔さん（山武・蓮沼地区代表）が誓いのことばを述べた。
2：会場では、中学校以来の再会に喜ぶ姿が多く見られた。3：大人の姿勢で臨む式典
4：恩師との再会を喜び記念撮影5：袴姿の友人と出番を待つ成東・松尾地区代表の八角真人さん6：「篤姫」のようなひとときわ目立つ装いも見られた。



誓いのことば



Ishii Syunsuke

山武・蓮沼地区代表
石井 俊輔さん

豊かな自然に恵まれた山武市に生まれ育ち、多くの人々に支えられ、本日ここに成人式を迎えることができました。私たちがこれから歩んでいく道は、決して平坦なものではないでしょう。しかし、この困難な状況においても、現実を直視し、自信の手で切り開く強い意志を持ち、希望あふれる社会形成の一助になりたい。